

共に創る未来への挑戦

エプソンが取り組む

インクルーシブな 障がい者活躍

～発達障がいについて知る・学ぶ～

日時：2025年3月8日(土) 12:30

場所：信毎メディアガーデン 1階ホール

16:00

無料
予約不要

講演会 講師：小児科専門医 新美 妙美 さん
【個性・特性・多様性 みんなちがってココにいる】

VR発達障がい体験

オリジナル名刺制作

来場者アンケートにご協力いただいた方に
オリジナルラベル飲料を
プレゼント▶▶▶



トークセッション 【共に創る未来への挑戦 企業におけるこれからの障がい者活躍とは】

EPSON

主催：セイコーエプソン株式会社
DE&I戦略推進部

会場について

会場には駐車場がありません。公共交通機関でのご来場をお願いいたします。(松本駅より徒歩8分)
お車でお越しの方は、お近くの有料駐車場をご利用ください。



講演会

定員 100名

13:00~13:45

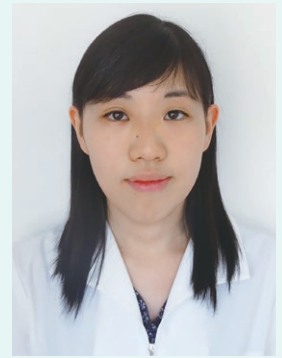
個性・特性・多様性 みんなちがってココにいる

発達障がいを取り巻く環境はここ10年で大きく変化しました。早期診断が進み、子どもだけでなく大人になってから診断される方も増えています。診断時期によって、支援や抱える課題は異なります。発達特性がある方たちの進路や職業選択は、多様化し、それぞれの強みを活かせるような環境が求められています。

講師

にいみ たえみ
新美 妙美 さん

小児科専門医
子どものこころ専門医
医学博士



経歴

2003年信州大学医学部を卒業し小児科医師として勤務したのち、2010年信州大学精神科・子どものこころ診療部で研修を受け、以降は主に発達障害、心身症、不登校支援の診療を行っている。多様な子育てを応援するアプリ「のびのびトイロ」の制作スタッフ。

トークセッション

定員 100名

14:00~15:00

※講演会 / トークセッションの終了時間は変更になる可能性があります。

共に創る未来への挑戦

企業における これからの障がい者活躍とは

近年、精神障がい者数は増加傾向にあります。エプソンが目指すのは、「障がいの有無に関わらず、個々の役割に応じたステップで挑戦し成長し続けることで、成果創出に貢献している状態」。

この実現に向け、今回は発達障がいをテーマに専門家・企業それぞれの立場で議論します。

小児科専門医
子どものこころ専門医
医学博士

新美 妙美 さん



エプソンミズベ株式会社

代表取締役
上條 尚史 さん



MC

吉本興業 所属
長野県住みます芸人
ゆでたかの さん



セイコーエプソン株式会社
人的資本・健康経営本部
DE&I戦略推進部

部長
根村 絵美子 さん



VR 発達障がい体験会

VRで発達障がいのある方の経験を疑似体験！
「もし、自分がその立場だったら、一体何を感じ、どのように思うのか」

- 発達障がいのある方に多く認められている聴覚過敏。聴覚的情報がとりづらい感覚とは。
- ケアレスミスが多い、約束を忘れてしまう、物をよく失くす。不注意を起因とする症状が主に表れるADHD(不注意優勢型)の特性とは。



体験でノベルティも
もらえる！



※VR機器の使用年齢は13歳以上が対象となります。
目の発達等に悪影響を与える可能性があるため、12歳以下のお子様の使用は推奨されておりません。

オリジナル名刺制作

オリジナルデザインの名刺をエプソンプリンターで印刷、ペーパーラボで再生した紙を活用した名刺入れも制作できます。特例子会社エプソンミズベのメンバーと一緒に作ってみませんか！

※画像はイメージです。



エプソンミズベ株式会社
についてはこちら



来場者特典

来場者アンケートにご回答いただいた方に、オリジナルラベル飲料をプレゼント。ご希望の方は、ご自身のスマホの写真を使用したオリジナルラベルがつけれます。

※第三者の著作権、肖像権、パブリシティ権等を侵害する可能性がある場合、お断りさせていただきます。



※DE&I：ダイバーシティ・エクイティ&インクルージョン
※ペーパーラボ：使用済みの紙から、新たな紙を生産するオフィス製紙機

本イベントは、一部マスコミの取材が入る予定です。予めご承知おきください。

<https://corporate.epson/ja/sustainability/our-people/diversity/special.html>

エプソン DE&I スペシャル

